

# 体外受精を成功へと導く 先進の受精培養技術を導入

国内初で導入された『タイムラプス・インキュベータ』。この培養器を使用し、モニタリングシステムによる観察で受精卵へのストレスを極限まで減らすことができ、凍結する適切なタイミングの見極めも可能に。

Column

## 繊細な受精卵への ストレスを軽減



従来のシステムでは1日に1~2回しか受精卵を観察できなかった。しかしこのシステムでは24時間の観察が可能になり、細かな変化まで確認できるようになったことで、受精卵へのストレスを極限まで減らすとともに、経験豊富な胚培養士が丁寧に観察し、高い受精・培養結果が得られる。

## おち夢クリニック名古屋

おちゆめクリニックなごや

TEL 052-968-2203

住 名古屋市中区丸の内3-19-12

久屋パークサイドビル8F

営 月~木/9:30~12:30 16:00

~18:00 金~日/9:30~

12:30

休 無休

¥ 体外受精 ¥356,400~(完全

自然周期は成功報酬制あり)

C 不可

P なし

地下鉄名城線・桜通線久屋大

通駅2A出口より徒歩1分

要予約

HP www.art-ochi.com



グレードの高い受精卵を獲得するための先進の技術をいち早く導入することで、体外受精の精度をより高める取り組みを行なっている『おち夢クリニック名古屋』。その一環として、全国に先駆けて導入された『タイムラプス・インキュベータ』は、デンマークで開発された画期的な培養器だ。

顕微授精や受精卵の凍結、融解などを行なう培養室にこのインキュベータを8台も導入したのは世界的にみても実に珍しいケース。そのメリットを、越知正憲院長は「これまで培養状態を確認するためには受精卵を外に取り出さないと観察ができませんでした。しか

しこの培養器を使用した『タイムラプス・インブリオモニタリングシステム』では、受精卵の成長過程をモニターで確認することができるため、受精卵へのストレスを軽減し、また凍結させる最適なタイミングを見極めやすくなったのです。受精卵が分割していく成長過程の動画解析も可能となり、同じ受精卵のなかでも、より良好な卵が選択できるようになりました」と、その高い機能性、確実性について語る。

普通は身体の中で受精して着床する受精卵にとって、体外での受精・培養は想像以上に過酷なこと。少しでも受精卵へのストレスを減らすことは培養する上でとても重要なのだ。装置から受精卵の入ったディッシュを取り出すことなく観察できるようになったことは大きなメリットのひとつ。今までは成長過程の観察をするため培養器からディッシュを取り出す際に、少なからず与えてしまっていた光や温度・PHの変化を抑えることになり、受精卵へのストレスも大幅に軽減されることになった。当然、その結果として卵の成長過程はかなりよくなったのだという。受精卵へのストレス軽減や正しい観察分析を通して多くの妊娠出産へと導くため、このシステムを導入したのだ。

最新の培養システムでは、受精卵をよりクリアに撮影し、動画での記録も可能。災害に備えて培養室には自家発電装置も用意されている。

## 良好な受精卵をもたらす 先進の技術とは

不妊治療の話(体外受精)

婦人科  
泌尿科

Doctor



院長 越知正憲

Ochi Masanori

藤田保健衛生大学大学院卒。愛知県内の病院で経験を積み、先進設備と先進技術を併せ持つ同院を04年5月に開院。名古屋地区で最大規模の不妊専門クリニックとして、身体に優しい治療を続ける一方、藤田保健衛生大学にて客員講師も務める。